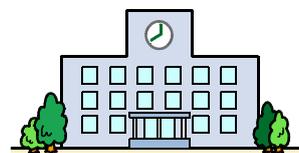


## 1学期の「学校評価・保護者アンケート」の結果のお知らせ

1学期の「学校評価・保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果並びに今後改善したいこと等をお知らせします。  
学校の教育活動の改善と充実のために、2学期末の次回のアンケートでも、回答のご協力をお願いします。



## 1 アンケート結果

A：できている B：大体できている C：あまりできていない D：できていない（数値は%）

	質問項目	A	B	A+B	C	D
1	お子さんは、授業が分かり、満足感や達成感を味わっていると思いますか。	15	63	78	20	2
2	お子さんは、家庭で宿題や読書をする習慣が身に付いていますか。	20	46	66	26	8
3	学校は、パソコンなどのICT機器を効果的に活用した授業づくりに取り組もうとしていますか。	23	67	90	10	0
4	お子さんは、進んであいさつ、返事、ていねいな言葉遣いができていますか。	11	53	64	32	4
5	お子さんは、学校や家庭のきまりを守って生活できていますか。	21	62	83	16	1
6	友達間で、いじめのない温かい人間関係が育っていると思いますか。	20	67	87	11	2
7	親子で、子どもの得意なことや好きなもの、将来の夢や希望について話題にしていますか。	30	54	84	16	0
8	お子さんは、週3日以上体を動かして遊んだり、運動したりしていますか。	49	33	82	15	3
9	お子さんは、朝食や夕食を毎日きちんと食べ、早寝早起きしていますか。	36	54	90	10	0
10	学校は、子どもが安心して生活できるように、自然災害や不審者対応など、安全管理に努めていますか。	28	64	92	8	0
11	学校は、学校便りやホームページ、学年便り、電話、連絡帳等を通して、学校や子どもの様子等を保護者にきめ細かく伝えていると思いますか。	30	63	93	6	1
12	授業参観や懇談会、学年・学校行事に進んで参加するよう努めていますか。	54	46	100	0	0
13	学校は、教育活動において、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。	28	63	91	9	0
14	学校は、交通安全パトロールの計画を立て、保護者・地域と協力して、児童が安全に活動するための対策をとっていますか。	39	56	95	5	0

## 2 考察

(1) 評価が高かったこと ※AとBの合計が高かった項目（AとBの合計が90%以上）

AとBの合計が90%以上になった項目は7つありました。また、100%の項目が1つあり、多く

の保護者の皆様が、学校の取組を肯定的に見てくださり、ありがとうございます。  
評価が高かったのは、以下の7つの項目です。

○項目3→ICTの活用	○項目9→早寝早起き朝ご飯	○項目10→安全管理(不審者)
○項目16→学校からの通知	○項目17→授業参観	○項目18→地域連携
○項目19→安全管理(交通)		

項目17「授業参観や学校行事への参加」は、AとBの合計が100%で、一番高い評価でした。多くの保護者の皆様が、授業参観や懇談会、学校行事に足を運んでくださっており、感謝申し上げます。

次に評価が高かったのが、項目19「安全管理」で、AとBの合計が95%でした。児童が毎日安全に登下校できているのも、保護者による毎日の交通指導の賜だと思います。引き続き、児童が安全・安心に登下校できるようご協力をお願いします。

なお、全体としては評価の高いこれらの項目ですが、CやDがあるのも事実です。できていない所にも目を向けて、よりよくなるように努めて参ります。

## (2) 今後、改善したいこと ※AとBの合計が低かった項目 (AとBの合計が7.0%以下)

AとBの合計が7.0%以下になった項目は、2つでした。残念ながら昨年度より1項目増えてしまいました。

評価が低かったのは、以下の項目です。

### ●項目2→家庭での宿題や読書をする習慣

「お子さんは、家庭で宿題や読書をする習慣が身に付いていますか。」という設問に対して「できている」「大体できている」と答えた割合(AとBの合計)は66%で、設問全体の中では一番低い結果となりました。昨年のアンケートでは、48%でしたので、昨年より18%上がりました。しかし、まだ約半数近くの保護者は「自分の子の、家庭学習の習慣が身に付いていない」と捉えています。

学校全体の取組として、授業の中で家庭学習の内容について具体的に伝えたり、自分から学ぼうとする意欲がわくように、目標設定をしたりするなど、学年に応じた対策になるよう、工夫していきます。昨年度に引き続き、本校はNIE実践指定校になりました。複数の新聞を読み比べ、文章を読む習慣を身に付け、授業にも活用していきたいと思えます。



また、児童のアンケート結果を見ると、74%の児童が「家庭での学習習慣が身に付いている」と回答していて、児童と保護者の間で8ポイントほどの差があります。学校では、教育活動を通して引き続き児童をサポートして参ります。2学期のスタートに当たり、親子で「家庭での学習時間が、学年×10分位とれているか」を話し合ってください。また、昨年度に引き続き行っている学校での次のような取り組みもご活用ください。

### ※「家庭学習チェック期間」「アウトメディア週間」

(9月上旬、11月中旬、1月中旬、2月中旬に実施予定)

### ●項目4→進んであいさつ・返事・ていねいな言葉づかい

「お子さんは、進んであいさつ、返事、ていねいな言葉遣いができていますか。」という設問に対して「できている」「大体できている」と答えた割合(AとBの合計)は64%になっています。

昨年の71%に比べて7ポイント下がっており、この項目は、毎年低い結果が出る傾向にあります。人と会った時に挨拶をすることは、子どもにとって、恥ずかしかったり億劫に感じたりするのかもしれませんが、挨拶は人間関係をより円滑にし、お互いの心を温かくしてくれるものです。学校内では、児童会代表委員を中心に、挨拶運動を行っています。登校班で集まった時の挨拶、廊下ですれ違う時の挨拶など、児童同士の挨拶も活発になるように、声をかけています。我々、大人が範を示し、声かけをして褒め、さわやかな挨拶のあふれる五小にしていきたいと思います。時と場に応じたていねいな言葉遣いについても、学校でも指導していきますが、保護者の方からもお子さんへの声かけを、よろしく願います。

## 3 保護者の自由記述より

保護者の自由記述欄に、ご協力いただき、ありがとうございました。記述していただいた方には個別に対応させていただきました。今後もお気付きの点がありましたら、いつでもご連絡ください。子どもたちのよりよい環境を整えていけるように、全職員で努めてまいります。ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。〈ご意見の中で全体共有すべきもの〉・・・【悪天候にともなう登下校時刻の変更について】朝の登校時刻を遅らせる場合や、夕立等による雷が発生する可能性がある場合など、児童を学校に待機させる場合はH&Sで連絡・通知をいたしますので、ご承知おきください。